

令和7年 12月 19日

熊本県病院薬剤師会会員 各位

熊本県病院薬剤師会会長 陣上 祥子
学術委員会委員長 中村 和美

令和7年度 熊本県病院薬剤師会学術フォーラムの開催および演題募集のご案内

謹啓

時下、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本会の運営並びに事業活動にご支援、ご協力を頂き誠にありがとうございます。

さて、本年度も日頃の研究や業務の成果を発表していただくための機会として学術フォーラムを開催いたします。一般口演ならびにシンポジウムを予定しております。シンポジウムのテーマは、薬剤師業務の深化や資の向上を目指し、「薬剤師業務の“可視化”と“価値化”」をテーマとしました。DX、機械化、新規の薬剤師業務、人材育成、病院の収益向上など、各ご施設で取り組まれていることを共有する機会となればと考えております。つきましては、一般口演ならびにシンポジウムの登壇者を募集いたします。また、昨年からは一般口演では若手の先生方にも気軽に発表していただけるよう、薬剤師経験5年未満の先生方によるご発表枠を設けております。本年も学術研究奨励賞を予定しておりますので、是非ご応募いただきますようお願い申し上げます。

謹白

記

1. 開催概要

- ・研修会名 :熊本県病院薬剤師会学術フォーラム
- ・日時 :令和8年3月14日(土)14:00 ~ 17:30(予定)
- ・形式 :集合研修
- ・会場 :熊本大学医学教育図書棟3階 第1講義室
(熊本市中央区本荘 1-1-1 熊本大学病院敷地内)
- ・主催 :熊本県病院薬剤師会

2. 一般口演 ならびに シンポジウム 演題募集

- ・応募資格 :発表者は熊本県病院薬剤師会会員であること
- ・応募締切日 :**令和8年1月16日(火)**
- ・応募方法 :google フォーム 下記の URL、QR コードからお申し込みください。

<https://forms.gle/DBJeBcNWdU9QjdoV9>



発表者氏名(一般口演は薬剤師歴)、一般口演/シンポジウム、発表演題名、所属施設を入力してください。

*応募演題が多数の場合、採否につきましては学術委員会にご一任くださいますようお願い申し上げます。

* 一般口演ならびにシンポジウム発表の募集について

<一般口演>

若手の先生方にも気軽に発表していただけるよう、薬剤師経験 5 年未満の先生方によるご発表の機会を別に設けております。また、学会等で既に発表された研究成果を再度、熊本県内の多くの薬剤師に向けて発表していただくことも期待しております。

○ 応募演題数：6題程度

※ 応募多数の場合は薬剤師経験 5 年未満また若手の先生方を優先いたします。
応募の際に、経験 5 年未満を選択してください。

○ 発表方法：口頭発表、発表時間 10 分

施設紹介スライドは発表者共通で 1 枚を学術委員会から発表者に依頼しますので各口演時間の中のスライドには不要です。

<シンポジウム>

テーマは「薬剤師業務の“可視化”と“価値化”」です。自施設で日常的に取り組まれていることが、他のご施設にとっては大きなヒントになるかもしれません。また、自施設の工夫されていることをアピールする機会にもなると存じます。以下の募集テーマで、ぜひこの機会に発表いただけますと幸甚です。

【募集テーマ】

- ・医療 DX、機械化、タスクシフト・シェア
- ・DPC 収益向上、薬剤師業務改善のアウトカムなど
- ・新しい薬剤師業務(薬剤師外来など)
- ・人材育成(後進育成、卒後教育など)、キャリア形成、薬剤向上加算など

○ 応募演題数：5題程度

上記以外のテーマの場合は学術委員会までご連絡ください。

○ 発表方法：口頭発表、発表時間 15 分

○シンポジストの発表内容により最後に討論時間を設けます。

問い合わせ先：学術委員会

熊本大学病院 薬剤部 中村 和美

熊本市中央区本荘1丁目1番1号 (TEL 096-373-5827)

E-mail: kazumi-nakamura@kuh.kumamoto-u.ac.jp